

Caduceus Information

カデューシャス通信 Vol.35

(2023年12月号)



(photo 脳神経外科医師 吉野雅美)



シンボルマークについて

当院のシンボルマークは、平和と医術の象徴であるカデューシャス (Caduceus) のつえを頭蓋骨穿孔器 (ずがいこつせんこうき) に置きかえ、ヘビの顔は世界を知る意味で外へ向けています。翼の下にある 脳. 外. は脳神経外科 (Neurosurgery) のことを意味しております。

- ・ 開院40周年を迎えました
- ・ 支援ナース事業に参加しました
- ・ 新任ドクター紹介
- ・ スタッフ紹介
- ・ 外来診療体制

北海道脳神経外科記念病院は開院



旧病院外観

当院は、1983年(昭和58年)10月17日に開院しました。2023年(令和5年)は開院40周年の記念すべき年となりました。当院の歴史を振り返ってみます。当院を開設されたのは、北大脳神経外科教室で学び、旭川医大脳神経外科教室の黎明期も支えた故三森研自先生です。北大脳神経外科の初代教授であった故都留美都雄先生が1984年に大学を退官されるため、それを記念して設立されました。都留先生は、日本の脳神経外科の草分けの

一人です。日本で最初に米国の脳神経外科専門医の資格を取得され、米国から帰国後の1958年(昭和33年)に北海道大学で脳神経外科診療を開始されました。1965年(昭和40年)には、北大脳神経外科講座の初代教授に就任されました。当院は、都留先生の教えを受けた三森先生が、その意志を受け継ぎ、脳神経外科の地域医療を担うために開設したものです。当初は、中川端午先生、桜木貢先生と共に常勤脳神経外科医3名、74床の病院としてスタートしました。翌1984年(昭和59年)4月に、北大を退官された都留先生が名誉院長として赴任され、診療実績も増えて、同年7月に現在の134床の病院になりました。

2002年(平成14年)6月には、2代目院長として會田敏光先生が赴任されました。會田先生は、北大脳神経外科教室で脳腫瘍の研究を行い、医局長も長く務められた先生です。在任中は、刻々と変化する日本の保険医療制度に対応できる病院の体制作りに尽力されました。2005年(平成17年)には常勤の神経内科部長として緒方先生が赴任し、神経疾患診療に厚みが増しました。2012年(平成24年)4月には現在の新病院に移転しましたが、急性期病棟の他に、回復期リハビリ病棟40床、神経難病を主な対象とする特殊疾患病棟31床を設けて、急性期から慢性期まですべての神経疾患に対応できる病院になりました。

2015年(平成27年)4月からは私(小柳)が3代目院長に就任しました。私は、1981年(昭和56年)に北大脳神経外科教室の一員になりましたが、1983年の開院時は脳神経外科の研修医として北大病院に勤務していました。都留先生が退官される最後の半年間の北大病院の病棟班メンバーでもあり、都留先生の最終講義ではスライド係を担当したことを覚えております。私は、脳神経外科の研修、海外留学を終えた後、1996年から2002年までの6年間、当院に勤務しておりました。2002年からは10年間、札幌医大脳神経外科に勤務した後、會田

40周年を迎えました

院長 小柳 泉



先生のお許しを得て、2012年に当院に戻ってきました。新しい病院はきれいで、慣れた環境でもあり、楽しく働いています。当院の標語は、都留先生から受け継いだ“患者第一”ですが、私が院長に就任してからは、“患者さんを日本で一番幸せに出来る病院”を目指すと言い続けています。大がかりな診断・治療手段は、大学病院をはじめとする大規模病院にかないませんが、専門領域に限っては、高度の診断・治療は可能であり、職員同志のコミュニケーションを良好にして、みんなの力を合わせることによって、患者さんを幸せにできる最適な医療が実現できると考えました。診療実績も順調でしたが、2020年(令和2年)に、新型コロナウイルスのパンデミックが始まりました。この感染症はさすがに大変で、私は3年間、学会出席を含めたすべての出張をやめて、院内の感染対策に集中しました。救急診療を保ちながら院内感染を防ぐため、PCR診断器機1台、ID-Now診断器機5台の他、ベッド用テント、空気清浄機も数多く設置しました。院内のクラスターも経験しましたが、救急を止めることなく何とか乗り切ることが出来ました。院内での感染の傾向を分析し、入院患者と家族との面会も2022年4月から予約で開始し、2023年4月からは、一定の制限は設けていますが、予約なしで午後の時間帯に面会できるようにしました。これは、スタッフ全員の理解と努力によるものです。

2023年(令和5年)10月現在、当院には、脳神経外科10名(阿部、會田、小柳、今村、青樹、吉本、吉野、鴨島、千葉、東海林、常勤は9名)、脳神経内科8名(緒方、新保、輿水、相馬、西村、中村、大槻、赤池、常勤は5名)、麻酔科1名(堂崎)、心臓血管外科1名(石井)、循環器内科1名(野村、非常勤)、皮膚科1名(田代、非常勤)が勤務しています。また、北大病院を中心として、他病院からも応援の医師が勤務し、救急病院としての役割を果たしています。新型コロナウイルス感染は5類になったとはいえ、まだ脅威の一つであり、感染対策は不可欠です。当院は、今後もさらに長く、救急と地域医療に貢献できるよう、職員一同努力していききたいと思います。

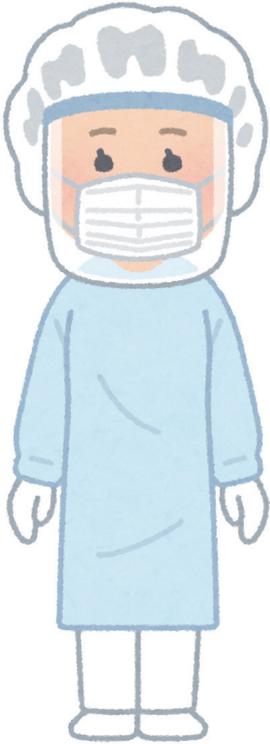


新病院外観

COVID-19 支援ナース事業に参加して

4階病棟 看護師 森 千寿

2022年9月、北海道看護協会から派遣要請があり、新型コロナウイルス感染症の院内感染が発生している札幌市内の病院へ5日間の支援活動に行きました。ちょうど7月に北海道看護協会の災害支援ナース養成研修を受けたところだったので、現地の状況の把握と支援のポイントを考えながら実践してみました。



現地ではケアの優先度とスタッフの気持ちも考えながらの活動を心がけました。依頼されたケア業務を行いつつ、許可を得ながら入院患者さんの口腔ケアや環境整備もしました。また、日替わりで他の支援ナースが来ていたので情報を交換し、支援ナースによる患者間違いを防ぐ工夫もしてみました。

この経験を通して平常時から対策の評価と技術の向上、優先度の判断と業務の整理、イレギュラー時の対応やコミュニケーション能力のアップに繋がりたいと思いました。機会があればまた、支援活動に参加したいと考えています。

新任ドクター紹介

脳神経外科 東海林 菊太郎(とうかいりん きくたろう)

この度、2023年7月より勤務させていただいております。これまで、北海道大学病院を中心に、柏葉脳神経外科病院や麻生脳神経外科病院、小樽市立病院など、札幌近隣の病院で脳神経外科の診療に従事して参りました。直近の2年間では海外留学(アメリカ・カリフォルニア州スタンフォード大学)に出向し、脳卒中に関する研究も行っていました。大学時代の6年間は八軒に住んでいたこともあり、ここ八軒で診療し、地域の皆様のお役に立てることを嬉しく思います。脳梗塞・脳出血・くも膜下出血などの脳卒中を中心とした脳血管疾患が専門で、直達手術と血管内治療(カテーテル治療)の両方の治療経験が豊富ですので、外科治療が必要な患者様には双方の治療方法を念頭に、最適な治療プランを提案させていただきます。頭部外傷など、一般的な脳神経外科診療も行っていますので、お気軽に相談ください。



スタッフ紹介



2階病棟 看護師 主任 後藤 江利加

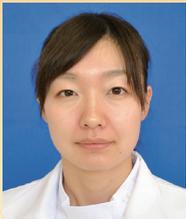
当院に入職して、早いもので3年が過ぎました。以前は総合病院の内科病棟に勤めていました。コロナ渦で病院を移り、脳神経外科という慣れない分野、慣れない環境でとても不安だったことを覚えています。初めて頭部からドレーンが出ている患者の姿をみたときの衝撃は今でも忘れません!!今年1月には主任となり、スタッフ育成や他部署との連携など、今まで以上に広い視野で物事を捉えなければならず、肉体的にも精神的にも大変な毎日です。しかし自分の中の大きな経験、自信に繋がると信じ日々奮闘しています。まだまだ未熟者ではありますが、何かありましたら遠慮なく声をかけてください。



外来看護師 主任 梶原 由利

2018年4月に入職しました。最初は2階病棟(急性期病棟)で勤務していましたが、現在は外来で看護主任として勤務しています。以前病棟で勤務していた際に入院していた患者さまたちが、元気に外来に通院している姿を見たり、時には私のことを覚えていてくれて話しかけてくれることをとてもうれしく感じ、同時に再発なく過ごせていることに安心を覚えます。

脳卒中は生活習慣に起因しており、生活習慣の見直しや改善、定期的な通院が必要となります。患者さまたちが安心して通院でき、再発なく在宅生活を継続できるようにサポートしていけたらと思っています。心配なことや不安なこと、診察後に医師に確認し忘れたことなど、何かありましたら遠慮なく声をかけて下さい。



リハビリテーション部 作業療法士 主任 今多 文奈子

当院に入職して11年目、主任という役職を頂いて3年目になります。私が入職した当時と比べると作業療法科内のスタッフも増え、世代層も広がりました。主任としてそれぞれのスタッフが働きやすい環境作りを意識して、日々業務調整を行っております。

私自身は急性期病棟の患者様のリハビリを担当しております。患者様が退院後の生活で少しでも不自由に感じる事が無いよう、不安のまま退院を迎えないよう、限られた入院期間の中で個人の希望・生活に寄り添ったリハビリを提供し、退院に向けてサポートできるように心がけて取り組んでいます。



臨床検査科 臨床検査技師 畠山 美穂

当院に入職して6年目になりました。生理機能検査(超音波検査、心電図、脳波検査や術中モニタリングなど)を担当しております。検査を受ける患者様はとても不安なお気持ちで来院されると思います。そのような患者様が安心して検査を受けられるよう、丁寧な検査説明や温かな雰囲気作りを心掛けて検査しております。また正確な検査結果を患者様へお届けするため、技術者として日進月歩の医療技術に後れを取らぬよう日々努力して参りたいと思います。検査に関し何かご不明なことがございましたらお気軽にお声かけください。

どうぞよろしくお願い致します。

外来診療体制

外来担当医表

	月 MON	火 TUE	水 WED	木 THU	金 FRI	土 SAT						
						第1週	第2週	第3週	第4週	第5週		
午前	脳神経外科	会青 田樹 今吉 村本	会小 田柳 吉本 <small>(頭痛外来) ※予約制</small>	吉野 小柳 阿部	会田 今村 吉本	会田 青樹 千鴨	今村 青樹	小柳 千葉	小柳 吉長	会田 千長	田葉 内	交代制
	脳神経内科	緒西 方村	興相 水馬	緒方 興水 井	興相 水馬	新保 赤池	西村	興水	興水	相馬	交代制	
	心血管外科		石井	石井		石井					休診	
	循環器内科				野村						休診	
午後	脳神経外科	鴨嶋 青阿 樹部 東海林	小柳 吉野 千葉	千葉	吉野 阿部	今村 (14:00~16:00) 吉鴨 野嶋					休診	
	脳神経内科	新保	相馬 西村	大槻 緒方 新保	西村 中村 相馬 <small>(新患)</small>	新保 赤池					休診	
	心血管外科	石井									休診	
	循環器内科				野村	野村					休診	

受付・診療時間

◆ 午前の診療(平日・土曜日)

受付は、8時40分から11時30分まで
診察は、9時より行います

◆ 午後の診療

受付は、11時30分から16時30分まで
診察は、14時より行います

- ①お電話での予約の申込みや変更は、受診希望日の前日までに下記電話番号へご連絡ください。
TEL:011-717-2131 月曜日～金曜日(9時～16時)
- ②当院の予約は、来院時間を調整するものであり、必ずその予約時間に診察をお約束するものではありません。何卒ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。
- ③予約をされていない場合でも、診察させていただきます。
- ④患者様の症状等によって診察の順番が前後したり、急患の対応等で診療開始時間が遅れることがありますのでご了承下さい。
- ⑤診療医師が不在の時は、他の医師が診察させていただきます。不在日は受付前の掲示板にてご確認ください。このほか、緊急手術等によりやむを得ず診療医師が変更する場合があります。ご理解とご協力をお願いいたします。
- ⑥当院は24時間救急対応をいたしております。
急に具合が悪くなったときは、夜間・休日問わず電話連絡の上、いつでもご来院下さい。
TEL:011-717-2131

歯科

院内歯科では、外来はもとより 入院中の患者様の治療も 行っています。

診療時間

※2024年1月～診療時間が変わります。

2023年12月29日まで

月・水・金 10:00～13:30 15:00～18:00
火・木 10:00～13:30 15:00～20:00
土 10:00～14:00

2024年1月4日から

月・水・金 9:30～13:30 15:00～18:00
火・木 9:30～13:30 15:00～19:00
土 9:30～13:00

※なお、1月4日(木)は特別診療のため18:00までの診療になります。

休診日

第2・第4土曜日、日曜日・祝祭日

歯科直通

ナイナイムシバ

TEL&FAX:(011)717-1648

理念

1. 患者様第一を旨とし、患者様とご家族に安心と満足を提供致します。

基本方針

1. 分かりやすい医療情報を提供致します。
2. 病々・病診連携を推進致します。
3. 根拠に基づいた最新の医療を提供致します。
4. 24時間365日に救急医療体制を提供致します。
5. 健全な病院経営と効率化に努力致します。
6. 安全な医療を提供出来るよう職員の安全教育に努めます。

患者様の権利

私たちは患者様の権利を尊重します

1. 患者様の意志および人権は守られます。
2. 患者様は十分に納得出来るまで説明を受けることが出来ます。
3. 患者様は治療方法を選択することが出来ます。
4. 患者様は平等で適切な医療を受けることが出来ます。
5. 患者様の医療上の個人情報を守られます。
6. 検査、治療にあたっては、他の医療機関での説明を得る事(セカンドオピニオン)が出来ます。

Caduceus Information

私たち 北海道脳神経外科記念病院は、

脳・脊髄・末梢神経の疾患を

急性期からリハビリテーションまで

総合的に診る病院です。



交通アクセス

- ① 地下鉄南北線「北24条」駅から
中央バス 北72「南新川」下車
- ② 地下鉄東西線「二十四軒」駅から
JRバス 軒32「八軒8条東4丁目」下車
- ③ 地下鉄南北線「さっぽろ」駅13番出口を出て右、
西武デパート跡地南側から中央バス 西71「南新川」または 西51「武蔵女子学園」下車

医療法人社団 研仁会 北海道脳神経外科記念病院

〒063-0869 札幌市西区八軒9条東5丁目1-20 TEL.011-717-2131 <https://www.hnsmhp.or.jp>